

令和2年度事業報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

公益財団法人 あいである

事業実施の概要

本年度「実家便TM」事業は、6月発送分として前年度からの継続支援405個に加え、新規として180個の募集を行い審査の上180個を発送した。

「お金の管理に関するレクチャー」事業は、10団体の募集を行ったところ4施設からの応募があり、4団体に動画による実施を行った。

これら支援事業の支えとなる寄付は、賛助会費¥620,000を含め、¥12,612,460となった。実家便事業に対し公益財団法人楽天みらいのつばさより¥298,080の助成があった。また、実家便支援について、商品の寄贈、特別価格による協賛団体が増えたことで内容物の充実を図ることはできているが、自然災害の多発により協賛団体からの支援は他への分散傾向にあった。

「実家便」事業は、施設退所者へのアフターケアの必要性が着目される中、各児童養護施設の自立支援プログラムとして活用しているとの報告が多く、継続的に新規支援申請が出されており支援事業として定着していると考えられる。また、新たな施設からの新規申請も出ており、引き続き支援の広がりもみられる。

「お金の管理」に関するレクチャーについては、施設職員にレクチャーを行い、各施設にて子どもたちとお金の管理について学ぶ機会を持ってもらうことを推奨している。コロナ禍にあっても、施設を退所する子どもがお金の管理について学ぶ必要があることに変わりはなく、感染予防の観点から施設訪問を控えざるを得ない状況の中、代替的なレクチャーの要請を受け、動画でのレクチャーを行った。動画は職員に向けたお金の管理についての啓もう、意識統一の面においても有用であるとのコメントを受けており、その活用を含めブラッシュアップが必要と考える。おこずかい練習の実施については、施設職員へのヒアリングで、「必要性を感じているものの、現状では退所を控えた子どもたちへのレクチャーを優先したい」との意向は変わらず、継続して状況確認を行うこととする。

引き続き現状の課題を意識し、公益目的事業を効果的・効率的に実施し、財団設立の目的を果たすべく次年度の事業につないで参ります。

1. 社会的養護出身者への自立支援に資する事業【実家便】

(1) 応募状況

新規分として、180個の募集を行った。

前年同様HPに募集案内を掲載したところ209名の応募があった。

(2) 選考内容

・受付後、書類審査

支援施設 75

申請人数 209

決定 180

決定外 29・・・退所年月が対象外 3、家庭復帰 1、
他の福祉サービス受けている 1、施設在籍 1、
募集終了後の申請 23

(3) 支援状況

1. 6月は、新規 180名、継続 405名あてに合計 585個を発送した。12月は、21名が生活環境の変化などにより支援辞退となり、564個の発送となった。施設へ送付 247、本人に直送 902。今期で 93名は、支援終了となった。

2. 社会的養護児童への自立支援に資する事業【お金の管理に関するレクチャー】

(1) 応募状況

新規 10施設の募集を行い、4施設から申請があった。

(2) 支援状況

新規 4施設で、それぞれ動画によるレクチャーを行った。

愛知県：1箇所、三重県：1箇所、大分県：2箇所

3. 組織運営

開催日	名称	審議事項（主要議案抜粋）	審議結果
令和2年6月3日	第1回 理事会	平成31年(令和元年)度決算、事業報告承認の件 就業規則改定承認の件 在宅勤務規則制定承認の件 定時評議員会の開催の件	承認 承認 承認 承認
令和2年6月19日	第1回 評議員会	平成31年(令和元年)度決算、事業報告承認の件	承認
令和2年10月22日	第7回 諮問委員会	報告 6月支援の実家便に関する各施設からの報告の共有 実家便内容物の検証 マネークリップレクチャーの変則運用の検証	

令和2年10月22日	第2回 理事会	代表理事による業務執行状況の報告 2020年6月実家便支援に関する報告 マネークリップレクチャー支援の変 則運用について	
令和3年2月9日	第8回 諮問委員 会	実家便内容物の検証 実家便報告書の検証 実家便最終支援者に関する施設から の報告書検証 レクチャー報告書の検証 レクチャー内容の検証	承認 承認 承認 承認 承認
令和3年3月5日	第3回 理事会	令和3年度事業計画及び収支予算並び に資金調達及び設備投資の件 賛助会員規程改定承認の件	承認 承認

4. 役員等の現況（令和3年3月31日時点）

① 評議員

	氏名	区分	就任年月日	現職等
評議員	太田 一平	非常勤	平成27年10月20日	社会福祉法人和敬会 理事長、 児童養護施設八楽児童寮 施設長
評議員	武田 哲	非常勤	平成27年4月1日	株式会社トーラス 代表取締役社長
評議員	安岡 利朗	非常勤	平成27年4月1日	株式会社ライフフォースサポート 代表取締役

② 理事

	氏名	区分	就任年月日	現職等
理事長	木皿 昌司	常勤	平成27年4月1日	有限会社オー・ケイ・コーポレーシ ョン 代表取締役

理事	笠作 真一郎	非常勤	平成27年4月1日	株式会社ライフフォースサポート 取締役副社長
理事	下田 隆二	非常勤	平成27年4月1日	株式会社エス・エス・ティ 代表取締役社長
理事	中村 安志	非常勤	平成28年8月26日	日本リビング保証株式会社 シニアマネージャー
理事	羽山 倅子	常勤	平成27年4月1日	個人事業主

理事	森 智之	非常勤	令和元年 6 月 21 日	シェフティ・インターナショナル 株式会社 代表取締役
理事	若杉 千秋	非常勤	平成 28 年 8 月 26 日	江戸川法律事務所 弁護士
理事	渡辺 修三	非常勤	令和元年 6 月 21 日	一般社団法人フライングエステー ト 代表理事

③ 監事

	氏名	区分	就任年月日	現職等
監事	相楽 行孝	非常勤	平成 27 年 4 月 1 日	相楽行孝税理士事務所 代表 株式会社ライフフォースサポート 監事

④ 諮問委員

	氏名	区分	就任年月日	現職等
諮問委員	坂本 輝子	非常勤	平成 28 年 3 月 2 日	特定非営利活動法人社会的養護で 育つ子どもたちの地位向上ネット ワーク 理事長
諮問委員	坂本 博之	非常勤	平成 28 年 3 月 2 日	こころの青空基金 代表
諮問委員	柴山 英士	非常勤	平成 28 年 3 月 2 日	埼玉育児院 院長
諮問委員	村井 美紀	非常勤	平成 28 年 3 月 2 日	東京国際大学 人間社会学部講師、 准教授

令和 2 年事業報告 附属明細書

令和 2 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため作成しない。

令和 3 年 5 月 12 日
公益財団法人あいである